

平成30年/2018

No.32

野口遵顕彰会

野口 遵

顕彰会だより



ご あ い さ つ

野口遵顕彰会

会長 清 本 英 男

晩秋の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は野口顕彰会に対しましてご高配・ご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、今年度の各事業の実施状況について別紙のとおりご報告いたします。『ジュニア科学者の翼』は今回で派遣中学生は延べ209名となり、野口顕彰会を代表する事業になっています。『野口賞』は3年続けて「奨励賞」（賞金50万円）が決まりました。これまでの授賞は今回を含め18件となりました。

野口遵翁「生誕祭」はこれまでの行事内容に加え、野口遵翁が事業家として初めて鹿児島県伊佐市大口に建設しました「曾木発電所遺構」の視察を実施しました。野口遵翁の業績を偲ぶよい機会となりました。

小学生の皆さんに「のべおか新興の母 野口遵」（マンガ版）を配付していますが、野口遵翁を学習するのに役立っていることを実感しています。また、学校を訪問して「ジュニア科学スクール」を行っています。楽しみながら学習する機会として好評です。

そして、昨年度から新たに取り組んでいます「キャリア教育」への具体的な取り組みはこれからです。目的にそってしっかり進めていきます。

終わりに、「野口遵顕彰会」はこれからも活動の一層の充実・発展に努めてまいります。今後とも、皆様方の変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成30年11月

副読本マンガ版の配付事業

《「のべおか新興の母 野口 遵」》

野口遵翁の科学者として、また、世界的な事業家としての業績や延岡市発展の功績を小学生の皆さんに知ってもらうために、分かりやすく親しみやすいようにマンガ風に再編集した副読本「のべおか新興の母 野口遵」（B5版）を、延岡市内の小学校28校の4年生全員に配付しました。（計 1,415冊）

これは、延岡市教育委員会が3・4年生に配付している副読本「わたしたちの郷土延岡市」の中に、“延岡にかかわる偉人”の



一人として野口遵翁が取り上げられています。小学生の皆さんが学習する際に、野口遵翁をより理解するのに役立ててもらえればとの思いで配付しているものです。

各小学校では朝の読書の時間や総合学習の時間などに活用しています。なお、今回で4回目の配付となりましたが、来年以降も続けて4年生全員に配付します。



青少年科学技術派遣研修事業

《第18回『ジュニア科学者の翼』》

“青少年に科学への夢と希望を育む事業”として毎年夏休みに実施していますが、今年も7月24日（火）から7月27日（金）の3泊4日の日程で実施しました。

延岡市、日之影町、高千穂町、門川町の中学校および五ヶ瀬中等教育学校の25校の中学2年生の中から選ばれた12名の皆さんを派遣しました（延209名になる）。



派遣研修生は事前研修（2日間）の後、関東地区にある東芝未来科学館、野口研究所、科学技術館および日本科学未来館を訪問して、医療、情報、環境、自然、宇宙等のフロンティア開発、産業など、最先端の科学技術について研修しました。

また、事後研修（2日間）の後8月7日（火）の「報告会」では、研修生それぞれが事前に決めた3つのテーマ別にパワーポイントを使ってその成果を分かりやすく発表

しました。

そして各自の成果と感想について発表し、科学への関心が一層高まったこと、社会の発展にこれからもますます科学技術が必要なこと、知らない学校の人と行動を共にして自分と異なる考え方のあることを知ったこと、そしてコミュニケーションの大切さを痛感したこと・・・など、今回の体験を将来に生かしていきたいと報告しました。

世界的に高いレベルの日本の科学技術に触れ、そして研究現場の様子を直接見聞きできたことは、参加した生徒の皆さんにとって貴重な財産になったことと思います。

今回『ジュニア科学者の翼』に参加した皆さんの中から、野口研究所の「学修奨励金」授与者（第14回）に、ウルスラ学園聡明中学校2年生 中西彩弥子さんが決まりました。中西さんには、書籍や教材費の一助として高校入学時から3年間、毎年10万円が野口研究所から授与されます。



『ジュニア科学者の翼』に参加した生徒および学校名（男子6名：女子6名）

| 氏 名 | 学 校・学 年 | 氏 名 | 学 校・学 年 |
|---------|--------------|---------|-----------|
| 福 島 実 帆 | 恒富中学校2年生 | 小八重 春 菜 | 旭中学校2年生 |
| 永 友 優 祐 | 西階中学校2年生 | 青 柳 慧 修 | 南方中学校2年生 |
| 阿 部 晏 志 | 島野浦中学校2年生 | 森 磯太郎 | 北浦中学校2年生 |
| 坂 本 星 菜 | 高千穂中学校2年生 | 田 崎 和 憲 | 日之影中学校2年生 |
| 深 見 光 平 | 五ヶ瀬中等教育学校2年生 | 似 田 佳 穂 | 門川中学校2年生 |
| 甲 斐 姫来々 | 尚学館中学校2年生 | 中 西 彩弥子 | 聡明中学校2年生 |

※引率 峯田 寛子 延岡市立黒岩中学校 教諭

第4回「野口遵翁生誕祭」

《一延岡市と主催して開催一》



延岡市の文化の拠点として市民に親しまれている野口記念館の命名の由来となった旭化成の創業者野口遵翁の功績を讃えて、生誕の日である7月26日に延岡市と当野口遵翁顕彰会が主催して、平成27年より「野口遵翁生誕祭」を野口記念館において開催しています。今年も生誕の日に開催しました（4回目）。岡富中学校生徒による「延岡市歌」の斉唱で始まり、延岡市長などによる「野口遵翁への祝いの献花」等につき、「ジュニア科学者の翼」第17回（昨年）派遣研修生の馬崎清香さん（南中学校3年生）が若者代表としてメッセージを述べました。そして、出席した皆さん（約100名）は、野口遵翁の胸像に献花しその功績を偲びました。

また今回は「生誕祭」行事の一環として、野口遵翁が事業家として初めて鹿児島県伊佐市（大口）に明治42年（1909年）に建設しました曾木発電所（第2）遺構の視察を計画しました。8月4日（土）好天に恵まれ、延岡市のマイクロバスを利用して15名の皆さんが視察しました。

この遺構は、明治時代の洋風建築物（レンガ造り）で貴重な“産業遺産”となっています。遺構の下流には鶴田ダムがあり、通常は水没していますが、洪水に備えて水位を下げる5月から9月にその姿を現します。対岸から見たその姿（幅43m、高さ19mの2階建）は中世ヨーロッパの居城跡を思わせるもので、野口遵翁の偉業を偲ぶことができました。

また、すぐ近くにある東洋のナイアガラと呼ばれている「曾木の滝」（幅120m、高さ12m）を見物し、帰路にえびの市にあるコカ・コーラえびの工場を見学しました。



第18回『野口賞』授与事業

《「産業振興奨励賞」（賞金50万円）を授与!!》



第18回『野口賞』に3件の応募がありました。選考委員の皆様による慎重かつ厳正な審査の結果、宮崎ひでじビール株式会社 代表取締役 永野時彦様、ビール事業部統括部長 梶川悟史様応募の『県産農産物など地域資源を活用した世界に認められるビール・発泡酒の開発』が「産業振興奨励賞」（賞金50万円）に決まりました。

授賞理由は次のとおりです。

- ①事業を海外展開するにあたり、ビールの鮮度を維持するための移送コストの高さを、ビールを熟成させるというアイデアで解決したところが独創的で高く評価されたこと、また、この事がビジネスモデルとなっている点が評価されました。
- ②宮崎県工業技術センターが開発したSPGろ過膜を利用して常温蒸留を実用化したこと、また、宮崎県産の粟を用いて生産したハイアルコールが、平成29年度「ワールドビアアワード2017」において世界最高賞を受賞した実績が高く評価されました。

③創造性、技術性が高く、収益性もこれから見込まれること、また、県産農産物など地域資源を活用して事業展開をしている点が高く評価されました。

授賞式は来る11月29日（木）17時30分から、エンシティホテル延岡にて行います。

なお、上記のほか応募のありました2件は次のとおり。

1. 株式会社 地震工学研究開発センター 設計部 取締役技師長 児玉 喜秀 様
〈応募テーマ〉 『巨大地震後の都市高速道路の損傷推定システムの開発』
2. 株式会社 ブルーウィング 代表取締役 森山 喜昭 様
〈応募テーマ〉 『ムーランエリゼ事業（コンテナ型枢安置装置）』

『ジュニア科学者スクール』

《ペットボトルを使って風力発電機をつくる!!》

平成25年から新しい事業として小学校5・6年生を対象に、実験や組立てなどを通して科学技術への関心を高め、楽しみながら学習する機会としてこの事業を実施しています。この事業は、『ペットボトルを使って風力発電機をつくる』をテーマに各学校を訪問して実施しています。ペットボトルを使って風車をつくり、発電キットを組立てて、それらを組み合わせて風力発電機が完成します。

扇風機の風を当てるとこの発電機の風車が回って発電しますが、LEDランプ（赤）が点灯することで確認します。そして、この仕組みや電気についても学習しています。

＜実施した学校＞

（第30回） 平成30年7月7日（土） 旭小学校6年生 72名

＜今後の計画＞

（第31回） 平成30年11月17日（土） 南方小学校6年生 116名

（第32回） 平成31年1月19日（土） 岡富小学校6年生 50名

（第33回） 平成31年1月24日（木） 川島小学校6年生 25名

（第34回） 平成31年2月2日（土） 東海東小学校6年生 56名

（第35回） 平成31年2月8日（金） 北川小学校6年生 22名

（第36回） 平成31年2月28日（木） 一ヶ岡小学校6年生 45名

＜ 計 ＞ 小学校（7校） 386名

ペットボトルで
風力発電機を作ってみよう!



『キャリア教育』への取組み

延岡市内のすべての小中高校（52校）を対象に、「働く苦勞と喜びを知ってもらう」とともに地元企業の魅力を伝え、若者の地元就職率を上げることを目的に設立された「延岡市キャリア教育支援センター」に協力して取組みます。

現在、同センターと具体的な実施内容を検討中です。決まり次第実施していきます。

ご意見・ご提案について(お願い)

野口遵顕彰会活動や取組み事業に対するご意見・ご提案をお聞かせください。事業計画や活動に生かしていきたいと思えます。下記事務局までお電話、あるいはFAXにてお気軽にお寄せください。よろしくお願ひいたします。

「賛助会員」募集について(お願い)

野口遵顕彰会では「賛助会員」を常時募集しています。当顕彰会の趣旨・目的にご賛同下さる皆様のご入会をどうぞよろしくお願ひいたします。何口でも結構です。

賛助会費は、

(法人) 1口 1万円/年間 ; (個人) 1口 1,000円/年間

ご入会を希望される方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願ひいたします。

●連絡先

野口 遵 顕彰会 事務局

〒882-0824

宮崎県延岡市中央通り3丁目5-1 延岡商工会議所内

TEL (0982) 33-6666



ホームページアドレスのお知らせ

ホームページには、冊子「のべおか新興の母 野口遵」の全文、事業の実施状況などを掲載しています。どうぞアクセスしてみてください。

〈ホームページアドレス〉

<http://ability-gate.heteml.jp/noguchi-h-a/>

